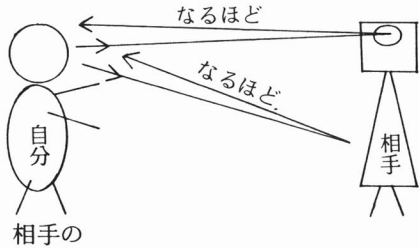


さらに、これらの心理的背景などや、これらのことが相手にどのように受けとられているかについて気づく。

相手のことに気づく

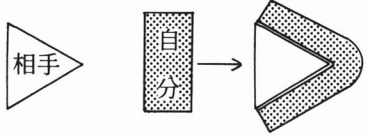


言動、考え方、感情など や それらの心理的背景 に気づく
 必ず

相手の人自身なりの理由がある

相手の人を一人の人間として尊重することにつながる

相手に柔軟性のある対応が可能 → 望ましい人間関係につながる



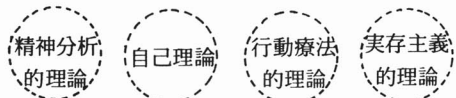
その他、文学、音楽、絵画など芸術に親しむことなどや幅広く多くの経験を積むことなどもある。

なお、子供は

ふだんの教師の姿を見ている ← これが重要

理論と技法は？

まず、カウンセリングの理論として



技法は、実際に練習をする。

まず、次の技法について



理論と技法を身につけることは、援助を効果的なものにする

その他として



などについても研修を深める

事例については？

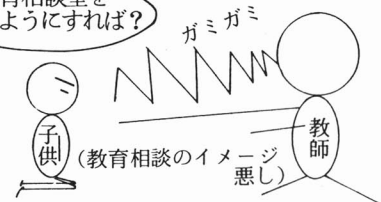


校務分掌に教育相談を位置づけさらに充実をはかる

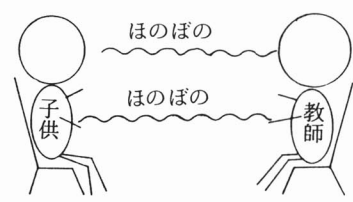
まず教育相談の仕事は？ …子供、教師に教育相談についてのPRをする



教育相談室をどのようにすれば？



説教や叱りつける部屋に使用しない



楽しく自由な雰囲気を味わえる部屋にする

次号は、感性を高める感受性訓練の内容です。